

整理番号	34001
評価対象年度	令和4年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年11月9日
事業担当課	都市計画課・土木総務課 ・建築指導課・資産税課

《基本情報》

事務事業名	都市計画情報システム管理費 (公開型GIS構築事業)		<input type="checkbox"/> 新規
			<input checked="" type="checkbox"/> 拡大
基本施策	H1 市民との良好なコミュニケーションを図ります		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	市民が	さまざまな情報を共有することで、市政への関心を高め、信頼関係を築いている。	
個別施策	H1-1 市民に必要な情報を分かりやすく効果的に伝えます		
2025年度にめざす姿 (なにが、どうなっている)	なにが	どうなっている	
	市民が	いつでも、どこでも、必要な市政情報を入手できている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者及び市民が、都市計画、道路、建築基準法上の道路に関する情報等、必要な情報を一元的に把握することができず、いくつものホームページで検索、電話での問い合わせ、窓口へ来庁するなど、情報収集に時間と経費が必要。</li> <li>・複数の部局で、行政情報の地図化(GIS化)が進められているが、その情報を効率的に事業者及び市民に発信する仕組みが整っておらず、データを有効に活用できていない。</li> </ul>
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	デジタル化された行政情報を有効に活用し、市民及び事業者が、いつでもどこでも必要な情報を入手できる状態にするとともに、コロナ禍による接触機会減少を図る。
課題(どういことをする必要があるのでか)	必要な情報を短時間かつ正確に検索できる情報提供ツールを構築する必要がある。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有・無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) <input type="radio"/> 都市計画・指定道路情報閲覧システム、市道情報(道路台帳)閲覧システム(窓口に設置)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	<input checked="" type="radio"/> 有・無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口閲覧システムの縮小等について検討 (リース期間満了後、窓口システムの利用状況に応じて、窓口での情報発信方法を検討する。⇒窓口では閲覧メインとし、印刷機能を廃止する等)</li> </ul>

≪事業の概要≫

<p>事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業 期間、総事業費、事業 費内訳等記載)</p>	<p>インターネット上で、各課が保有する窓口システムと同様に、各種行政情報を同一地図に展開し、重ね合わせて検索できるシステムを構築する。なお、システムは、構築年度以降も公開分野の増加が可能なものとする。</p> <p>公開予定の行政情報例 ①都市計画決定内容(用途地域、区域区分、地区計画、風致地区、都市計画道路、etc) ②建築基準法指定道路 ③道路台帳 ④地番図情報 今後、防災関係、上下水道関係への展開を見込む。</p> <p>○構築費用 【事業期間】令和4年度 【総事業費】5,776千円 【事業費内訳】令和4年度 業務委託費:5,776千円 (見積平均値)</p> <p>○維持管理費用 【事業期間】令和5年1月～ 【事業費内訳】令和4年度 システム利用料:450千円 【年間維持管理費】システム利用料 1,800千円/年(150千円/月) データ更新費 250千円/回 合計(更新年1回)2,050千円/年 (見積最高値)</p>					
<p>業務量の増減</p>	<p>50時間の増(システム導入後:500時間/年の減)</p>					
<p>市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 情報共有    <input type="checkbox"/> 参画    <input type="checkbox"/> 協働</p> <p>行政が持つ地図情報を、インターネット閲覧が可能な環境下にある市民に対して常時提供することが可能となる。</p>					
<p>事業期間</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 単年度    <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰り返し    <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度～ 年度 )</p>					
<p>予算額</p>	<p>金額(千円)</p>	<p>国</p>	<p>県</p>	<p>地方債</p>	<p>その他</p>	<p>一般財源</p>
	<p>当年度</p>	<p>6,226</p>				<p>6,226</p>
	<p>総額</p>					
	<p>財源名称</p>					
<p>成果(活動)指標</p>	<p>指標(単位)</p>	<p>システム閲覧件数</p>				
	<p>年度</p>	<p>令和4年度</p>	<p>令和5年度</p>	<p>令和6年度</p>	<p>令和7年度</p>	<p>令和8年度</p>
	<p>目標値</p>	<p>22000</p>	<p>22000</p>	<p>25000</p>	<p>25000</p>	<p>28000</p>
	<p>成果指標及び目標値の説明</p>	<p>市民及び事業者にわかりやすい情報が提供できているかを判断するため、システムの利用頻度を示す閲覧件数を指標とする。 なお、公開分野の増加により、市民サービスの向上につながることから、公開分野の増加に合わせた閲覧件数を目標値とする。</p>				

## 評価結果

### (1) 今後の事業の方向性と理由

<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善	<input type="checkbox"/> 事業規模拡大	<input type="checkbox"/> 事業規模縮小
	<input type="checkbox"/> 事業統廃合	<input type="checkbox"/> その他		
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分			
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分			

### (2) 評価会議における指摘事項

行政情報の地図化(GIS化)は複数の部局で進められているが、それらの情報を事業者や市民が効率的に活用するための仕組みが整っていないため、インターネット上で閲覧可能となるように公開型GISの構築を行うものである。

現時点でもホームページで公開している情報はあるものの、必要な情報を一元的に確認できないために、窓口や問い合わせによる職員対応に多くの時間が必要となっていることから、公開型GISを構築することで、事業者や市民が必要な情報を簡単にかつ分かりやすく入手できるようになることと合わせて、職員の対応時間(業務量)の削減が図られていくため、事業の実施は適当である。